

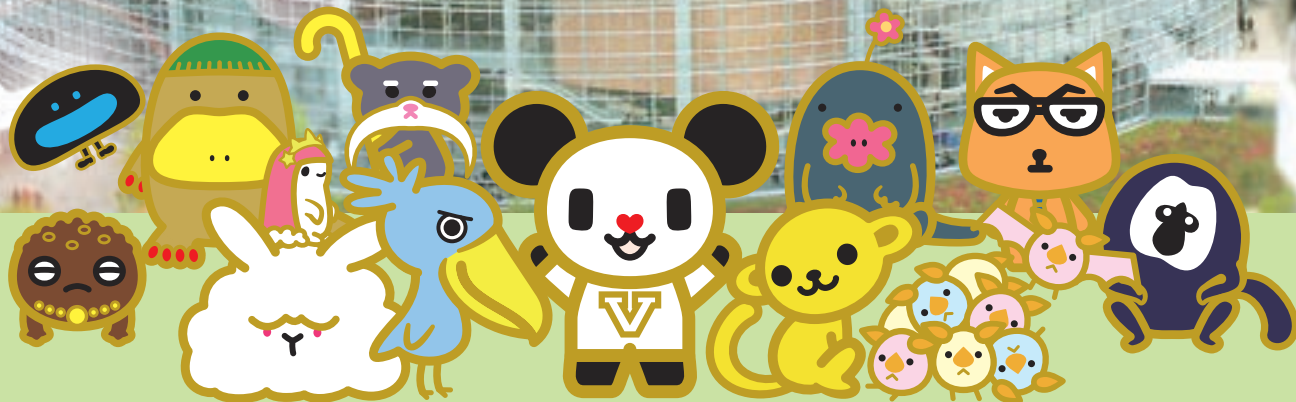


tv asahi

テレビ朝日ホールディングス

第76期 報告書

平成27年4月1日 ▶ 平成28年3月31日





株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第76期の報告書をお届けいたします。

第76期は、地上波放送(テレビ朝日)の平均視聴率がいずれの時間区分でも2位の座を確保しましたが、上半期に広告市況が低迷したため、スポット収入が落ち込みました。そのような中、当社は番組制作費を中心としたコストコントロールに努めたほか、動画配信事業や「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭りSUMMER STATION」に代表されるイベント事業の収入を大幅に伸ばしました。また、音楽出版事業も収益を拡大した結果、連結売上高、親会社株主に帰属する当期純利益はともに過去最高を記録しました。

また、当期は将来の成長に向けた大きな挑戦にも乗り出しました。株式会社サイバーエージェントとの協業である「AbemaTV」が3月1日より一部先行配信、4月11日より本開局いたしました。ニュース、バラエティ、ドラマ、アニメなど20以上のチャンネルをスマートフォン、タブレット、パソコンなどのマルチデバイスで楽しめる「インターネットテレビ局」です。しかも料金は基本無料という、これまでの動画配信プラットフォームとは一線を画したサービスです。本開局から1か月足らずでアプリのダウンロード数が200万を突破するなど、当初の想定を大きく超える反響を得ております。今後、広告枠の本格セールスも予定しており、なるべく早く収益面で貢献する事業に育て上げるべく、グループを挙げて力を尽くしてまいります。

株主の皆様も実感されているとおり、昨今はインターネットを介してコンテンツを楽しむことが当たり前になっており、当社もインターネット上でも選ばれる「新しい時代のテレビ局」に進化しなければなら

ないと考えております。一方で放送は、広告市場が低成長時代に入るなかで、スポーツコンテンツの権利が高騰するなど、収益を圧迫する要因も顕在化しています。

このため、当社は現在推進中の経営計画「デジタル5ビジョン2ndステージ」(第75期(2014年度)～第79期(2018年度))を、現状の事業環境や当社の取り組みにより即した形に練り直し、新たな計画を策定することといたしました。新経営計画は第78期(2017年度)から第81期(2020年度)までの4カ年を予定しております。本業の地上波放送の視聴率向上と広告収入拡大はもちろんのこと、「AbemaTV」を始めとした「新しい時代のテレビ局」創りに向けた戦略、より効率的に利益を拡大していく戦略を全社一丸となって検討してまいります。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月



代表取締役会長兼CEO

早河 洋



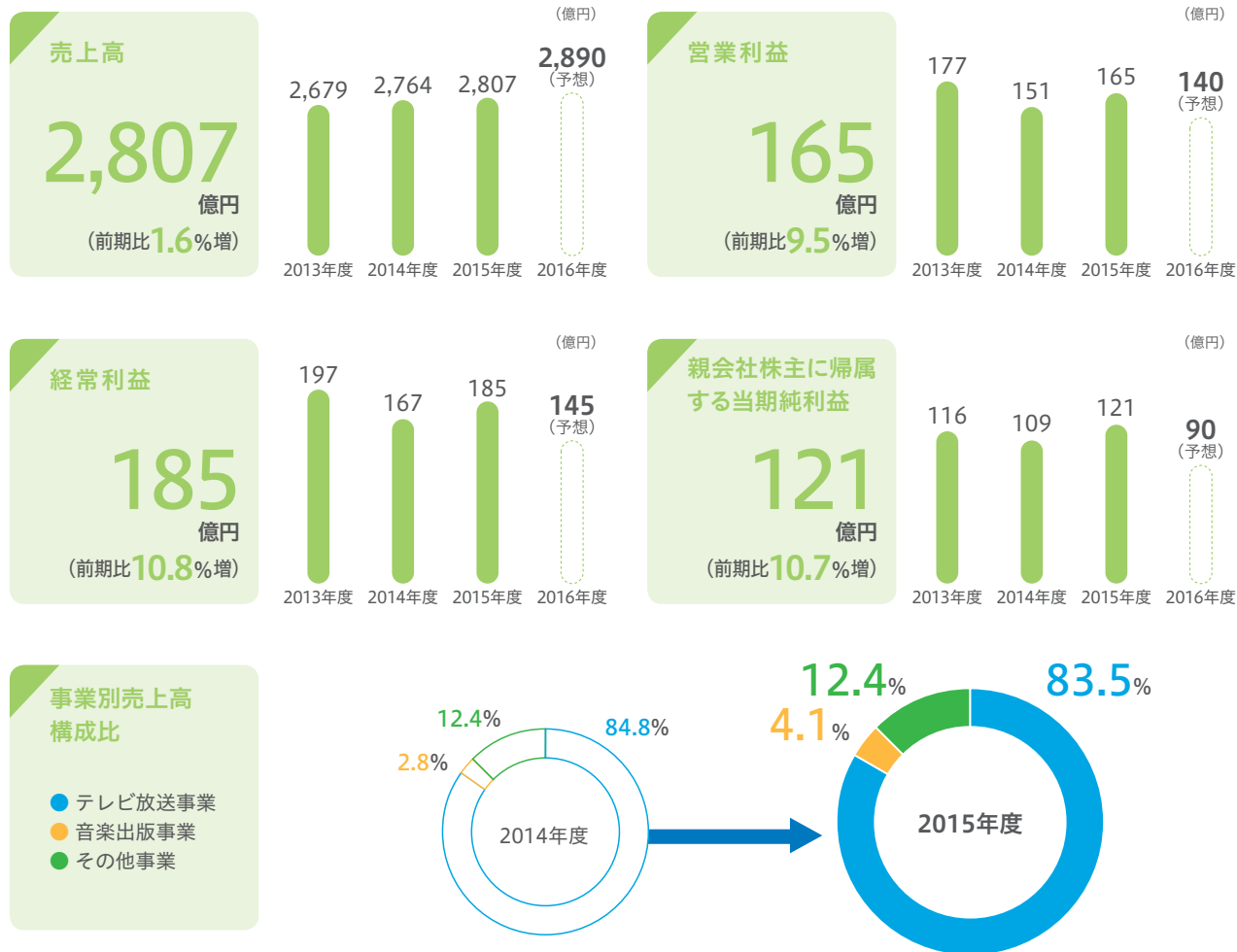
代表取締役社長

吉田 慎一



連結業績ハイライト

主要連結経営指標の推移



● 事業別売上高、営業利益、売上高構成比はセグメント間調整前のものです。

特集1 報道ステーション

ぐっと近づく。

報道 STATION

毎週月～金曜 よる9時54分

2016年4月、「報道ステーション」が 新しく生まれ変わりました。

番組開始当初から12年間番組を支えてくださった古舘伊知郎氏に代わり、4月からメインキャスターを務めるのは、同じく12年間、当番組のフィールドリポーターとして、事件、事故、災害、政治など、国内外のあらゆる現場を体験してきた富川悠太アナウンサー。年間100か所以上の取材をこなしてきた現場主義のポリシーをそのままに、フットワーク軽く現場に赴く、新しい時代のニュースキャスターを目指します。

そんな富川アナとタッグを組むのが、5年間サブキャスターを務めた小川彩佳アナウンサー。さらに、月曜から木曜までのレギュラーコメンテーターとして、新たにジャーナリストで共同通信客員論説委員の後藤謙次氏が加わり、幅広い知識と見識で番組をサポートしていただきます。

このフレッシュな体制でお届けしている、新しい「報道ステーション」のコンセプトは、“**ぐっと近づく。**”



インターネットに情報があふれる時代だからこそ、視聴者が“一番知りたいこと”にぐっと近づき、視聴者とともに様々な問題に向き合うことを目指します。

富川アナウンサーの持ち前の取材力を活かし、“核心の現場”にぐっと近づくとともに、テレビならではの生中継を多く取り入れることで、インターネットにはない臨場感を目指します。

ニュースステーションから続く30年以上の歴史がある当番組だからこそ、これまでのスタンスを継承しつつも、インターネット展開などの新たな手法を積極的に取り入れ、“新境地”にぐっと近づくことを目指します。

新しい「報道ステーション」のこれからに是非ご期待ください。



大役を仰せつかり、どのように勝負していけばいいのかわからないで訪れたのが、番組開始4日目に発生した熊本地震でした。

午後9時半頃から約5時間、緊急特番を担当し、そのまま早朝の便で被災地に入りました。

「人の役に立ちたい」という思いで取材をし、被災者と触れ合い、中継でお伝えしたことで、自分がキャスターになってもこの気持ちを貫くことがいかに大切か身に染みました。

現場主義そのままに、視聴者のみなさまにぐっと近づきます！どうぞ宜しくお願いいたします。



メインキャスター
富川悠太



サブキャスター
小川彩佳

「報道ステーション」のサブキャスターを務め6年目に突入しましたが、新セットに新音楽に新オープニング、そして何より大黒柱の富川悠太キャスターをはじめとしたフレッシュなメンバーとの再出発は、私にとっても大きな挑戦。高揚感に包まれています！これまでどおり、じっくりニュースを深掘りし切り込む「報道ステーション魂」を核に、そしてこれまで以上にニュースの当事者、視聴者に「ぐっと近づく」ことができるよう、私自身もスタジオを飛び出し、アクティブに大勢の皆さんの声を聞いていきたいです。

報道ステーション13年目。ニュースステーションから数えると30年を超える期間、視聴者の方々に支えていただいているニュース番組の新装は大きな重圧ではありますが、これまでのよきところを堅実に受け継ぎ、かつ新キャスター陣が持つ躍動感や親しみやすさという新たな武器を大切に、丁寧な番組作りをしていきたいと思います。

全スタッフ一体となって、視聴者に信頼される「一日の締めくくりニュース」を作り上げていきたいと思います。



プロデューサー
秦 聖浩



インターネットテレビ局

AbemaTV®



サイバーエージェントとテレビ朝日が“インターネットテレビ局”として展開する、新たな動画配信事業「AbemaTV(アベマティーヴィー)」が4月11日に本開局しました。

「AbemaTV」は、多彩なコンテンツと高品質な映像、操作性を重視したデザイン、そして、すべてのコンテンツを無料で利用できる点が大きな特長です。オリジナルの生放送番組やニュース、アニメ、スポーツなど、20以上のチャンネルを24時間無料で楽しみいただけます。また、スマートフォンやパソコン、タブレットなど、複数のデバイスに対応しており、いつでもどこでも気軽に、テレビを観るような感覚でご利用いただけます。

「AbemaTV」内で展開中の「AbemaNews(アベマニュース)」は、テレビ朝日報道局が制作する24時間ニュースチャンネルです。24時間ニュースチャンネルだからこそ、突発的なニュースにも即座に対応し、今起きていることをリアルタイムで視聴者の皆さまにお伝えすることが可能です。熊本地震への対応では、災害時の新たな情報インフラとしても評価をいただきました。また、「AbemaPrime」や「みのもんたのよるバズ！」など、普段あまりテレビのニュース番組を見ない方々にも楽しんでいただける新しいスタイルのニュース番組も多数放送しています。

AbemaTVチャンネル一覧

「AbemaTV」をご覧くださいには



スマートフォン・タブレットから

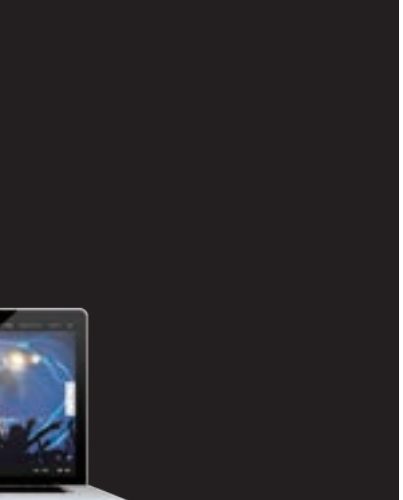
●「App Store」または「Google Play」から
「AbemaTV」で検索



パソコンから

●インターネットから「アベマ」で検索





4月11日 本開局記者発表会

**Abema
news/**
24 HOURS / 365 DAYS /

のおすすめ番組

取材はカメラではなくスマホで！新しいことづくしな番組づくり

「AbemaPrime(アベマプライム)」は、若者が知りたいことを正面から伝える、尖った企画満載のニュース番組です。番組MCには、人気お笑い芸人から、女優、デジタル・ネイティブ世代を代表する企業家、敏腕メディア編集長まで、豪華でバラエティ豊かなメンバーがラインナップ。様々な分野で活躍する個性あふれるコメンテーターやレポーターも登場し、番組を盛りあげます。



Primeキャスター
小松靖(テレビ朝日アナウンサー)

Abema Prime

毎週月～金曜 よる8時～9時50分

番組づくりも新しいことづくし。テレビ朝日本社1階に新設されたEXけやき坂スタジオから月曜から金曜まで毎日生放送。さらに、カメラではなくスマートフォンを使って取材や中継を行うなど、取材スタイルも斬新です。

月曜レギュラー 村本大輔(ウーマンラッシュアワー)、堀潤

水曜レギュラー 宮澤エマ、古田大輔

金曜レギュラー 池澤あやか、ハヤカワ五味

火曜レギュラー ケンドーコバヤシ、小藪千豊(隔週で交替)

木曜レギュラー 蛭子能収、椎木里佳

**みのもんたの
よるバズ**

毎週土曜 よる8時～9時50分

みのもんたが2年半ぶりにキャスター復帰!

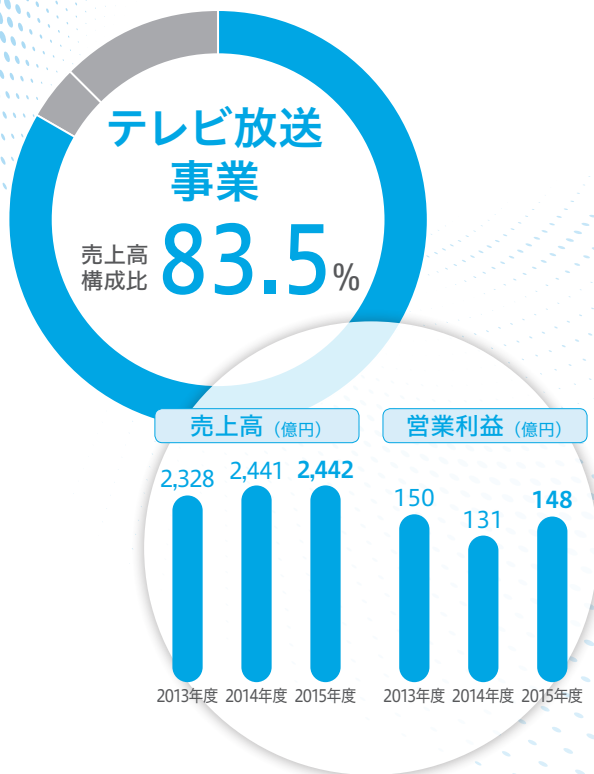
「スマホの世界をバズらせる!」をテーマに、みのもんたが若者を本気で応援する報道番組です。

スマートフォンで中継を結び、生取材や生インタビューも敢行。ブラック企業に就職した若者や非正規雇用の抱える闇など、様々な社会問題に焦点をあてると同時に、TwitterやFacebookなどのSNSを活用して、視聴者の意見を広く募集し、番組構成に反映していきます。





事業別活動報告



「グッド! モーニング」
毎週月～金曜 あさ4:55～8:00



「羽鳥慎一モーニングショー」
毎週月～金曜 あさ8:00～9:55

売上高

2,442

億円

(前期比**0.0%**増)

営業利益

148

億円

(前期比**13.1%**増)

2015年度の視聴率は、全日(6時～24時)7.2%、ゴールデン(19時～22時)10.8%、プライム(19時～23時)11.0%、プライム2(23時～25時)6.9%で、全ての区分で2位となりました。期末期首、年末年始、スポーツ特番等の特別編成に加え、平日の報道情報番組や日曜午後帯の改編により、全日帯のベースアップに成功しました。

報道情報番組では、「グッド! モーニング」「羽鳥慎一モーニングショー」「報道ステーションSUNDAY」など、改編やリニューアルにより、特に下期以降、早朝から午後帯にかけての流れが大きく改善しました。

バラエティー番組では、番組30年目突入記念として放送した「MUSIC STATION ウルトラFES」や放送40周年を記念した「徹子の部屋 最強夢トークSP」などの単発番組が好評を博し、レギュラー番組でも「池上彰のニュースそうだったのか!!」などの番組で視聴率が上昇しました。

連続ドラマでは、シリーズ14作目となる「相棒」や、2015年4月クール連続ドラマ1位となる平均視聴率14.8%を記録した「アイムホーム」などが安定した高視聴率を獲得しました。

スポーツでは、「フィギュアスケートグランプリシリーズ中国大会 女子フリー」が23.2%の高視聴率を獲得。また、「2018FIFAワールドカップロシア・アジア2次予選 日本×シンガポール」が22.0%を記録するなど、高い注目を浴びました。

以上のような状況のなか、収益の拡大を図るため、積極的な営業活動を展開いたしました。

タイム収入は、アドバタイザーの宣伝活動において柔軟性と効率性を重視する動きから、固定費削減傾向がみられましたが、レギュラー番組のセールスでは、「くりいむクイズミラクル9」などのバラエティーや木曜ドラマを中心に単価の上昇を達成し、さらに新番組「イチカ

ら住」「TOKYO応援宣言」をスタートさせて売上を確保しました。また、単発番組は、「世界野球プレミア12」「サッカー・リオ五輪アジア地区最終予選」などの大型スポーツ特番や、「MUSIC STATION ウルトラFES」などで増収を図りました。

スポット収入は、昨年2月から続いた市況低迷の影響で、上期は減収となりました。市況の回復にともない、下期は増収となったものの、通期では減収となりました。業種別では「食品」「薬品・医療用品」「情報・通信」など全21業種中、10業種が前期を上回る伸びとなりましたが、「自動車・関連品」「飲料・嗜好品」などが伸び悩みました。

BS・CS収入では、テレビショッピング枠の単価アップなどによりBS朝日が過去最高売上高を記録。CS事業も加入件数増を図り増収となりました。

売上高内訳

タイム収入	888億円（前期比0.7%増）
スポット収入	1,004億円（前期比1.9%減）
番組販売収入	126億円（前期比1.5%増）
BS・CS収入	247億円（前期比2.4%増）
その他収入	175億円（前期比3.6%増）

売上高

119

億円

（前期比48.6%増）

営業利益

12

億円

（前期比39.2%増）

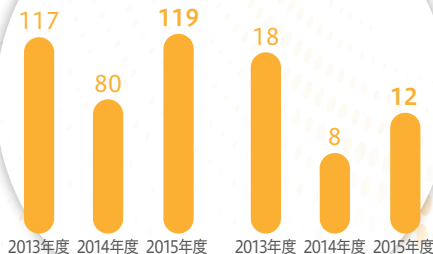
音楽出版事業

売上高
構成比

4.1%

売上高（億円）

営業利益（億円）



昨年3月にスタートした「ケツメイシ」KTM TOUR 2015を皮切りに、5月からは「ソナーポケット」が、6月から「湘南乃風」が全国各地でコンサートツアーを展開し、大幅な増収増益を達成しました。

また、新たな取り組みとして、昨年10月には世界最高峰のEDM（エレクトロニック・ダンス・ミュージック）イベント「SENSATION」を日本初招聘し、2万人を動員しました。

2015年度に続き、今年も「湘南乃風」「ソナーポケット」が全国ツアーを開催しています。また、「ケツメイシ」は結成15周年を記念して、8月6日、日産スタジアムにおいて「ケツメイシ15th Anniversary 一五の夜」を開催する予定です。



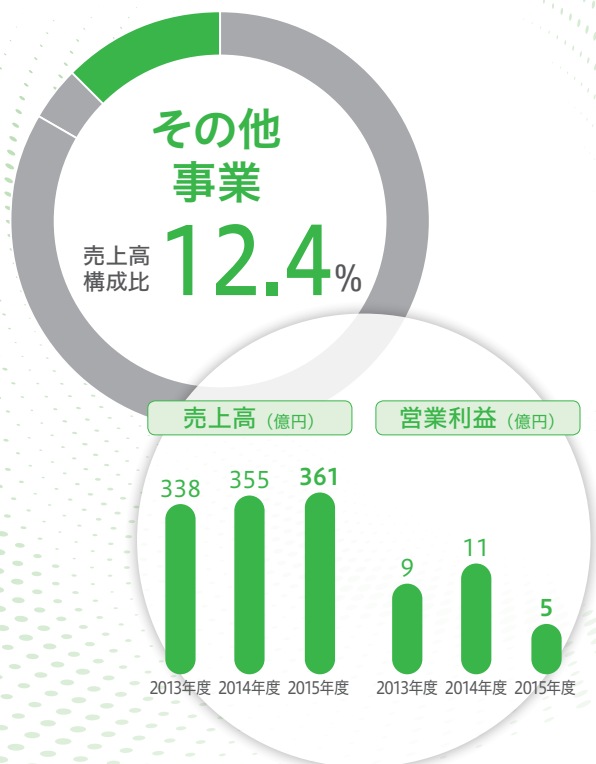
「ケツメイシ」KTM TOUR 2015



「湘南乃風」風伝説 第二章～雑巾野郎
ボロボロ一番星TOUR2015～



事業別活動報告



©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK



「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り SUMMER STATION」



売上高

361

億円

(前期比1.8%増)

営業利益

5

億円

(前期比55.2%減)

イベント事業やインターネット事業が伸び増収となりましたが、「STAND BY ME ドラえもん」などの反動減により出資映画事業が大きく落ち込んだことなどから減益となりました。

●**イベント事業** 2回目となる「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り SUMMER STATION」を7月18日から37日間にわたって開催し、前年を上回る延べ463万人が来場したほか、「ポール・マッカートニー アウト・ゼアー ジャパン・ツアー2015」や、5周年記念となった大型音楽イベント「テレビ朝日ドリームフェスティバル2015」、東京、京都、福岡を巡回した大型企画展「大 関ヶ原展」などが好評を博しました。

●**インターネット事業** 動画配信事業において、株式会社サイバーエージェントとの共同出資により新会社を設立し、インターネットテレビ局「AbemaTV」の一部先行配信を今年3月から開始したほか、昨年8月にはKDDI株式会社と業務提携を結び、オリジナルコンテンツの共同制作に着手。また、昨年10月には在京民放5社による公式テレビポータルTVerを開始するなど、ビジネスモデルにあわせて戦略的にパートナーシップを結び、事業の拡大を行いました。さらに、KDDI株式会社、株式会社朝日新聞社と共同で開発・提供しているニュースサービス「auヘッドライン」は、3社合同の編集部機能を強化したうえで新規コンテンツを追加し、訪問者数を大幅に伸ばしました。

●**出資映画事業** 2014年に大ヒットを記録した「STAND BY ME ドラえもん」などの反動減はあったものの、昨年4月公開の「映画クレヨンしんちゃん オラの引越し物語 サボテン大突撃」が、シリーズ23作目にして歴代最高の興行収入22億9千万円を記録。また、今年3月に公開した「映画ドラえもん 新・のび太の日本誕生」も興行収入40億円を突破し、シリーズ最高記録を更新するなど、恒例のアニメ作品が大変好調に推移しました。

テレアサの現場

Vol.

19

「リオデジャネイロオリンピック2016」 8月5日開幕

8月5日(金) いよいよ「リオデジャネイロオリンピック2016」が開幕します。

テレビ朝日では、世界中の視線が一点に注がれるオリンピックの象徴・開会式から、五輪旗がTOKYOへと渡る感動の閉会式まで、余すところなくお届けします。競技では、瀬戸大也選手の金メダルに期待がかかる競泳や、伊調馨選手の女子史上初となる五輪個人種目4連覇がかかるレスリング、日本が誇るお家芸・柔道などを中心に放送する予定です。

談

技術局 技術戦略部 オリンピック技術担当部長

北原伸之

世界最大のイベントであるオリンピックは、IOC(国際オリンピック委員会)を筆頭に、国際・国内の競技連盟、数多くのスポンサー、オリンピックの組織委員会、世界中の放送局等、非常に多くの組織、会社関わって成り立っています。

テレビ朝日で放送される「オリンピックの放送」も、国際映像(全世界向けに公平に制作される映像)の制作チームや、在京キー局5社とNHKで組むジャパンコンソーシアム(日本向けの放送用に制作するチーム)と連携し、さらに当社独自のカメラや現地に設置されたテレビ朝日のスタジオ、取材の映像などの演出も加えて放送します。現地スタッフは時差とも闘いつつ、「いかに伝えるか?」を常に考えながら手に汗握り番組を制作します。

今回のリオデジャネイロ大会は、現在主流のハイビジョンで番組制作を基本的には行いますが、4K(ハイビジョンの4倍の高精細映像)などの新技術や、インターネット配信等にも積極的に取り組んでいく予定です。次大会は2020年東京大会でもあり、技術的にも今大会は2020年に向けての重要な意味も持っているわけです。

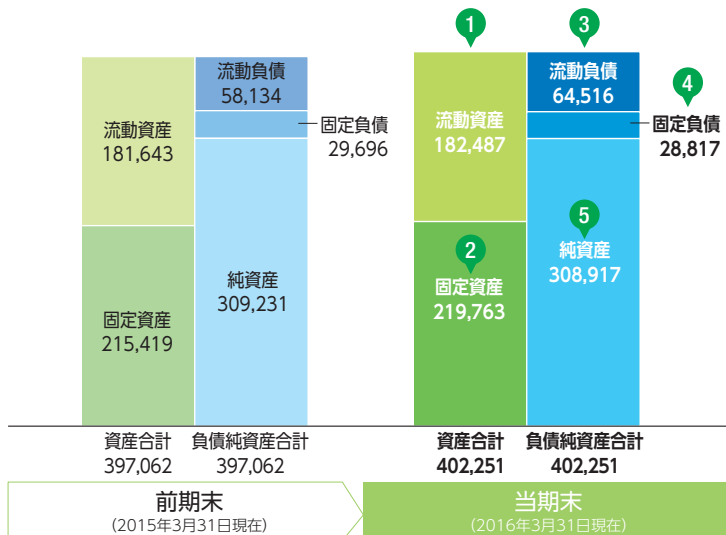
4年に一度の世界最大のイベントを、現地で観戦するのも非常にいいものですが、アスリートの思いやテクニックなど、テレビでなければ分からないこと、見えないものも沢山あります。日本から見て、遥かかなた、地球の真裏から、テレビ朝日の総力を結集して感動の一瞬をお届けします! この夏は、是非、テレビ朝日でオリンピックを楽しんでいただければと思います。



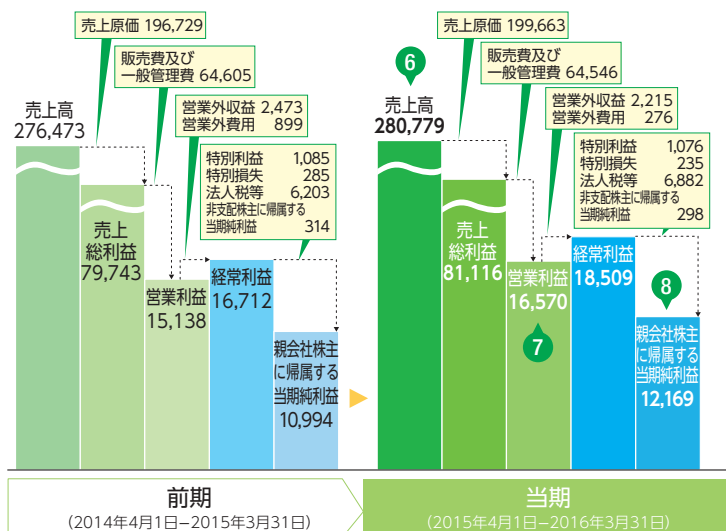


連結財務諸表

連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)



POINT

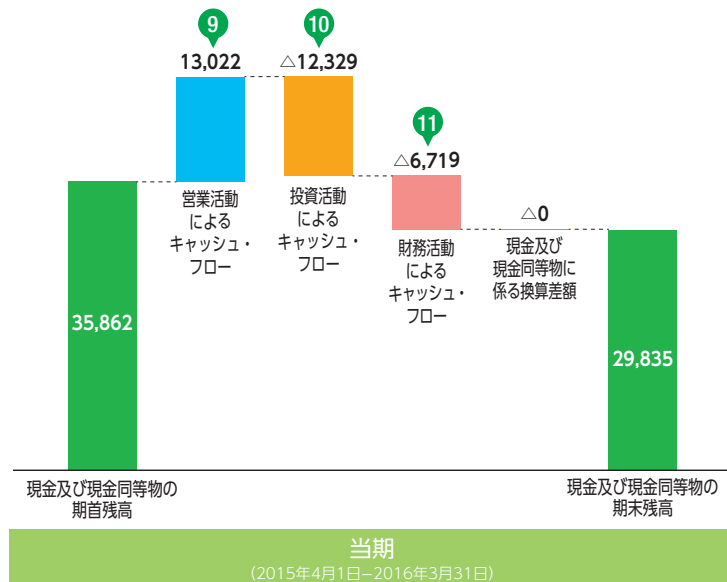
連結貸借対照表

- 流動資産** 有価証券が202億7千8百万円減少したものの、現金及び預金が168億4千5百万円、受取手形及び売掛金が76億5千8百万円増加したことなどにより、前期末に比べ8億4千3百万円の増加となりました。
- 固定資産** 建設仮勘定が38億1千9百万円増加したことなどにより、前期末に比べ43億4千4百万円の増加となりました。
- 流動負債** 支払手形及び買掛金が40億8千7百万円増加したことなどにより、前期末に比べ63億8千1百万円の増加となりました。
- 固定負債** 退職給付に係る負債が14億7千5百万円減少したことなどにより、前期末に比べ8億7千9百万円の減少となりました。
- 純資産** 前期末に比べ3億1千3百万円減少しました。この結果、自己資本比率は75.5%となりました。

連結損益計算書

- 売上高** 上期を中心に広告市況が低迷した影響で、スポット収入が落ち込んだものの、音楽出版事業が大きく売上を伸ばし、過去最高売上(前期比+1.6%)を記録しました。
- 営業利益** 広告収入は落ち込んだものの、音楽出版事業が好調だったことに加え、「2014 FIFAワールドカップブラジル」の反動減などにより制作費が減少したことや、コストコントロールを図ったことなどにより増益(前期比+9.5%)となりました。
- 親会社株主に帰属する当期純利益** 前期に比べ11億7千4百万円(+10.7%)増加し、過去最高益を記録しました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



POINT

連結キャッシュ・フロー計算書

- 9 営業活動によるキャッシュ・フロー**
 仕入債務の増減額が43億2千8百万円、法人税等の還付額が31億1千3百万円増加したものの、退職給付信託設定額が100億円増加、売上債権の増減額が97億5千5百万円減少したことなどにより、前期に比べ収入額が82億7千4百万円減少しました。
- 10 投資活動によるキャッシュ・フロー**
 定期預金の預入による支出が112億3千9百万円増加したものの、有価証券の償還による収入が491億円増加したことなどにより、前期に比べ支出額が364億2千6百万円減少しました。
- 11 財務活動によるキャッシュ・フロー**
 自己株式の取得による支出が22億4千4百万円増加したことなどにより、前期に比べ支出額が29億2千3百万円増加しました。

ホームページのご案内

<http://www.tv-asahi.co.jp/contents/IR/index.html>

テレビ朝日 IR 検索

当社IRサイトでは、決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料など、株主・投資家の皆様のためのさらに詳しい情報をご覧いただけます。





株主様向け優待のお知らせ

株主様向け「題名のない音楽会」「本社ビル」見学のご案内

当社では、株主様を対象に、①「**題名のない音楽会**」の収録見学／② **本社ビル施設の**見学会を開催いたします。ご希望される株主様は、実施要領をご一読のうえ、下記の所定の手続きをおとりください。なお、施設規模・日程に限りがあり、ご希望される株主様からの多数の応募が予想されるため、**原則として、抽選とさせていただきます。**

対象となる株主様

平成28年3月31日(木)の株主名簿に記録された株主様

お申し込み方法

- ①「題名のない音楽会」の収録見学・本社ビル施設の見学会のうち、ご希望のお申し込み用紙を切り取り、必要事項をご記入のうえ、同封の返信用封筒にてご返送ください。
- ②前述のとおり、**原則として、抽選とさせていただきます**。うえ、当選された方に、見学当日の受付方法等を記載しました書面を送付いたします。**(当該書面の送付をもって、抽選結果の発表にかえさせていただきますので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。)**

実施要領

①「題名のない音楽会」の収録見学

場所 東京オペラシティ (東京都新宿区西新宿3-20-2)

時間 18:00集合 21:00終了 ※予定

A

開催日 平成28年 9 月 6 日(火)

お申込み〆切 平成28年 7 月26日(火)(当日消印有効)

B

開催日 平成28年10月14日(金)

お申込み〆切 平成28年 9 月 2 日(金)(当日消印有効)

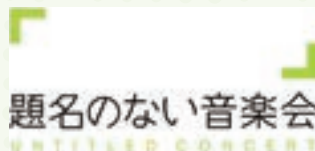
C

開催日 平成28年11月16日(水)

お申込み〆切 平成28年10月 5 日(水)(当日消印有効)

※見学対象・施設等の関係で誠に恐縮ですが、ご見学は、株主様1名につき、ご本人様と同伴者(小学校1年生以上)1名様(計2名様)のみに限らせていただきます。

※収録2本分をご見学いただきます。集合・終了時間は収録の都合により変更となる場合がございます。



毎週日曜 あさ9:00放送



② 本社ビル施設の見学会

時間 13:30 開始 ※所要時間は1時間半程度

開催日		お申し込み〆切 (当日消印有効)
平成28年 9月	7日(水)	8月16日(火)
	8日(木)	
	28日(水)	9月 6日(火)
	29日(木)	
10月	19日(水)	9月27日(火)
	20日(木)	
12月	7日(水)	11月15日(火)
	8日(木)	
平成29年 1月	18日(水)	12月19日(月)
	19日(木)	
2月	15日(水)	1月24日(火) (平成29年)
	16日(木)	

※見学は、スタジオおよびニューススタジオセットや若干の関連施設が対象となり、見学時間は1時間程度です。(移動時間を含め、全体の所要時間は1時間半程度となります。なお、番組収録の見学はございません。)

※見学対象・施設等の関係で誠に恐縮ですが、ご見学は、株主様1名につき、ご本人様と同伴者(小学校5年生以上)1名様(計2名様)のみに限らせていただきます。

見学ガイドが館内をご案内し、テレビ局の設備や仕事について、わかりやすく解説いたします。



ご記入に際しての注意事項

※1 お申し込み用紙は、別紙にて同封されています。

左記の「実施要領」をご参照のうえ、必要事項をご記入ください。

※2 転居や住居表示の変更で、住所が変更となった場合は、新しい住所をご記入ください。

※3 株主番号を必ずご記入ください。株主番号は同封の「配当金計算書」の右上に印字されています。

いただいた個人情報は、株主様向け見学の抽選・ご連絡・ご案内のためにのみ利用させていただきます。また、アンケートのお答えは、個人情報と切り離した形で利用させていただきます。

株主様向け「テレビショッピング販売商品」特別優待価格でのご提供のご案内

テレビ朝日グループで通販事業を担当する(株)ロッピングライフの商品の中から、株主様を対象に、厳選いたしました商品を特別優待価格でご提供しております。

同封のパンフレットに記載の専用ホームページもご覧いただき、ご希望の商品がございましたら、パンフレットおよび専用ホームページに記載の「通話料無料 ご注文専用番号」にお電話ください。

※ホームページでは、パンフレット掲載商品の内容をさらに詳しくご紹介しております。

ホームページの商品説明を印刷して、お手許にお送りすることもできますので、下記「通話料無料 お問合せ専用番号」お気軽にお電話ください。

お問合せ先

株式会社テレビ朝日ホールディングス 株主様ご優待

通話料無料
お 問 合 せ
専 用 番 号

0120-532-510

10時～18時 ※日曜・祝日・12/29～1/3は除く



会社情報／株式情報 (平成28年3月31日現在)

会社の概要

商 号 株式会社 テレビ朝日ホールディングス
(TV Asahi Holdings Corporation)
設 立 昭和32年11月1日
資 本 金 366億4,280万円
本 店 所 在 地 〒106-8001 東京都港区六本木六丁目9番1号
事 業 内 容 株式等の保有を通じて企業グループの統括・運営等をおこなう認定放送持株会社

役員 (平成28年6月29日現在)

代表取締役会長兼CEO	早 河 洋 取 締 役 岡 田 剛
代表取締役社長	吉 田 慎 一 取 締 役 菊 地 誠 一
専 務 取 締 役	福 田 俊 男 取 締 役 脇 聡 史
専 務 取 締 役	武 田 徹 取 締 役 渡 辺 雅 隆
専 務 取 締 役	藤 ノ 木 正 哉 取締役 (監査等委員) 数 内 宜 尚
取 締 役	角 南 源 五 取締役 (監査等委員) 奥 村 萬 壽 雄
取 締 役	亀 山 慶 二 取締役 (監査等委員) 弦 間 明
取 締 役	川 口 忠 久
取 締 役	岡 角 晃 一
取 締 役	篠 塚 浩

(注) 岡田 剛、脇聡史、渡辺雅隆、奥村萬壽雄および弦間 明の各氏は、社外取締役であります。

株式状況

発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
300,000,000株	108,529,000株	23,388名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社朝日新聞社	26,651,840	24.80
東映株式会社	16,400,200	15.26
公益財団法人雪雲美術館	5,030,000	4.68
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 大日本印刷口再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	4,030,000	3.75
九州朝日放送株式会社	3,333,500	3.10
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	3,024,000	2.81
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,311,300	2.15
公益財団法人朝日新聞文化財団	2,297,100	2.14
株式会社リクルートホールディングス	2,100,000	1.95
朝日放送株式会社	1,572,000	1.46

(注) 持株比率は、自己株式(1,069,148株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)(電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031
(ホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。 http://www.tv-asahihd.co.jp/ ただし、ホームページに掲載できない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する朝日新聞に掲載いたします。
上場取引所	東京証券取引所
外国人等の株主名簿への記載または記録の制限	当社の定款には次の規定があります。 定款第10条 本会社は、次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、総株主の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することを拒むものとする。 1. 日本の国籍を有しない人 2. 外国政府またはその代表者 3. 外国の法人または団体 4. 上記1.ないし3.の各号に掲げる者により直接に占められる議決権の割合が総務省令で定める割合以上である法人または団体 ②本会社は、法令の定めに従い、前項各号に掲げる者が有する株式について、株主名簿への記載もしくは記録の制限または議決権の制限を行うことができるものとする。



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。



〒106-8001 東京都港区六本木6-9-1
電話 (03)6406-1115 URL <http://www.tv-asahihd.co.jp/>